東海旅客鉄道株式会社

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

参加目的：国立公園の魅力を鉄道と観光キャンペーンを通じて国内外に発信し、利用促進と地域活性化、自然環境の保全への理解深化に貢献することを目的としています。

商材：観光キャンペーン、旅行商品、インバウンド向け周遊きっぷ、各種宣伝媒体等

担当者（問合せ先）：営業本部　地域創生G　井上　連絡先：０８０－３４０８－３８０３

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞

- 国立公園を「行って終わり」ではなく、「滞在・周遊・消費」につなげる観光動線の形成
- インバウンドを含む国内外旅行者に対する、国立公園の魅力（景観・文化・体験）の分かりやすい情報発信
- 国立公園の保護と利用の好循環を生み出す、持続可能な観光の推進

＜企業等の強み等＞

- 東海道新幹線を軸とした全国規模の輸送ネットワークと高いブランド認知
- 「そうだ 京都、行こう。」等に代表される、長年にわたる観光キャンペーンの企画・発信ノウハウ
- 旅行商品、周遊きっぷ、広告媒体などを組み合わせた、多面的な情報発信・誘客手段

＜目標、実現したいこと＞

- 国立公園の認知向上と来訪意欲の喚起を通じた、利用者数の拡大
- 鉄道利用と観光を組み合わせた周遊促進により、国立公園所在地域の活性化に貢献
- 国立公園の価値や保全の重要性に対する理解を、旅行者の中に広げていくこと

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞

- 伊勢志摩向け旅行商品の宣伝展開において、地元自治体や旅行会社等と調整の上、国立公園オフィシャルパートナーロゴマーク等を使用
- インバウンド向けの高山・北陸エリア周遊きっぷ、伊勢・熊野・和歌山エリア周遊きっぷにおいて、関係会社と連携し、宣伝展開や券面等にロゴマークを使用
- 上記取組を通じ、数十万部規模の宣伝展開による国立公園の魅力発信を実施

＜次年度取組予定、構想＞

- 当社が実施または関係する観光キャンペーンのうち、国立公園と関連するものについて、地元自治体・関係企業と連携し、継続的にロゴマークを活用した情報発信を実施
- インバウンド向け周遊きっぷ等を中心に、国立公園を含む広域周遊の促進を図る取組を継続